

2月の凡事徹底「場を清める」実践できているかな？

2月の凡事徹底は、三学期3段シリーズの2つ目「場を清める」です。場を清めるとは清掃をすることです。まず、今年から清掃時間に取り組んでいる1分前黙想はどうでしょうか？放送の「黙想！！」が聞こえない場所もあると聞いていますが、時計を見て自主的に実践できたらいいですね。

- 1 「無言清掃」10分間、無言で自分と向き合いながら取り組もう。
- 2 「時間いっぱい清掃」やるべきことはたくさんあるはず、丁寧な清掃を！
- 3 「気づきの清掃」気配り、心配りを大事にすると、汚れているところが見えてきます。
- 4 「感謝の清掃」日頃、使っている学校に感謝しよう。感謝の心！

また、清掃だけではなく、環境を整えることも大事です。3学期に強化している特別教室への移動する際の整理整頓「残り姿」も大切、以前紹介した大谷翔平選手の「運」をつけるためにしている「ゴミ拾い」も大切だと感じますね！「場を清める」という行動で、自分磨きをしましょう。



清浄を貴ぶ日本の文化

2014年に開催されたサッカー・ワールドカップブラジル大会で、日本代表の試合後に日本人サポーターが観客席のゴミ拾いをした行為をリオデジャネイロ州政府が表彰した、というニュースが全世界に流れました。リオ政府のコメントには「言葉が通じなくても動作だけで素晴らしさが伝わってきた。日本人の行動は文化的な遺産だ」とありました。日本代表が敗退したのも関わらず、そのあと自主的にゴミ拾いをした日本人サポーターたちのマナーの良さは、世界中のメディアの絶賛の対象となったのです。



また、2月1日に行われたアジアカップの決勝ではカタール代表に3-1で敗れました。試合後、日本代表のロッカールームが綺麗に清掃されており、そこには英語、アラビア語、日本語で「ありがとう」言う言葉が残されていたそうです。日本代表の感謝の心の現れでしょうね。私たちも、海外からも絶賛される清浄の文化をきちんと意識して、毎日を過ごしたいですね！

最近のこと

- 2月14日(木)、3学期2回目の遅刻者がゼロでした。この調子でゼロを増やしていこう！
- テスト期間中、ゾーン30の白線からはみ出て下校する様子が見られました。(先週も書きましたが・・・)横に並ぶのは、2列までです。
- テスト勉強に頑張る姿が多く見られました。結果がすぐに出ることもあれば、そうでないこともあります。我慢強くコツコツと頑張ろう！